



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月4日

上場会社名 名古屋電機工業株式会社
 コード番号 6797 URL <https://www.nagoya-denki.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 名
 (氏名) 服部 高明
 (氏名) 中村 昭秀
 TEL 052-443-1111

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	10,424	12.9	162	61.5	225	51.1	186	66.7
2019年3月期第3四半期	11,965		422		460		560	

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 292百万円 (60.2%) 2019年3月期第3四半期 733百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	32.23	
2019年3月期第3四半期	92.90	

前第3四半期連結会計期間より四半期財務諸表を作成しているため、2019年3月期第3四半期の前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	19,239	11,940	62.1	2,058.30
2019年3月期	19,018	11,762	61.8	2,038.62

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 11,940百万円 2019年3月期 11,762百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		23.00	23.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				17.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,010	3.3	1,020	28.8	1,130	23.6	950	32.3	164.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	6,422,000 株	2019年3月期	6,422,000 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	620,730 株	2019年3月期	651,990 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	5,788,444 株	2019年3月期3Q	6,033,064 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済再生に向けた各種政策効果を背景に、雇用・所得環境の改善が見られ、緩やかに回復しています。一方、中国経済の先行き、英国のEU離脱等の海外経済の動向や金融資本市場の変動の影響に加え、消費税率引上げ後の消費者マインドの動向に留意する必要があり、依然としてわが国経済の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの主要事業であり、官需を主とする情報装置事業につきましては、公共事業は堅調に推移しているものの、同業他社に加え近年新規参入した企業との価格競争が依然として続いております。そのような状況下、顧客ニーズにマッチした製品提案を行い、各地域の協力会社とともに販路拡大を進めてまいりました。また、前連結会計年度に子会社となった株式会社インフォメックス松本とのシナジー効果で道路交通システム関連製品の付加価値向上に努めてまいりました。

一方、民需を主とする検査装置事業につきましては、企業の設備投資は緩やかに増加しているものの、受注獲得のため、他社製品との差別化競争は激しさを増しております。そのため、顧客ニーズに対応すべく開発した3次元基板外観検査装置や3次元はんだ印刷検査装置などの営業活動を推進してまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高104億24百万円（前年同期比12.9%減）、営業利益1億62百万円（前年同期比61.5%減）、経常利益2億25百万円（前年同期比51.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億86百万円（前年同期比66.7%減）となりました。

また、当第3四半期連結会計期間末日現在の受注残高は166億13百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 情報装置事業

受注獲得に向けた激しい競争はあったものの、協力会社とともに販路拡大を進め売上は堅調に推移しました。

利益面につきましては、収益管理強化により採算性が改善しました。

この結果、売上高93億37百万円（前年同期比1.4%増）、営業利益7億27百万円（前年同期比138.9%増）となりました。

② 検査装置事業

東南アジア向けの3次元基板外観検査装置やはんだ印刷検査装置などの大型案件の販売は堅調であったものの、期首受注残が前年より少なかったこともあり売上、利益とも低迷しました。

この結果、売上高10億86百万円（前年同期比60.5%減）、営業損失93百万円（前年同期は5億31百万円の利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は144億83百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億34百万円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が24億76百万円減少したものの、仕掛品が24億62百万円、電子記録債権が2億31百万円増加したことによるものであります。固定資産は47億56百万円となり、前連結会計年度末に比べ13百万円減少いたしました。これは無形固定資産が14百万円、投資その他の資産が67百万円増加したものの、有形固定資産が95百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、192億39百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億20百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は72億38百万円となり、前連結会計年度末に比べ43百万円増加いたしました。これは主に、賞与引当金が3億32百万円、未払法人税等が2億59百万円、電子記録債務が99百万円減少したものの、前受金が10億95百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、72億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ43百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における株主資本は113億73百万円となり、前連結会計年度末に比べ72百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が49百万円増加し、自己株式が22百万円減少したことによるものであります。その他の包括利益累計額は5億67百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億5百万円増加いたしました。これは退職給付に係る調整累計額が43百万円減少したものの、その他有価証券評価差額金が1億48百万円増加したことによるものであります。

この結果、純資産合計は、119億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億77百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績見通しにつきましては、当初予定どおり売上高200億10百万円、営業利益10億20百万円、経常利益11億30百万円、親会社株主に帰属する当期純利益9億50百万円を見込んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,237,422	3,889,344
受取手形及び売掛金	7,099,917	4,623,822
電子記録債権	218,475	450,082
商品及び製品	58,334	80,590
仕掛品	2,029,647	4,492,056
原材料及び貯蔵品	530,456	661,846
その他	75,076	285,469
貸倒引当金	△510	△210
流動資産合計	14,248,819	14,483,000
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,034,724	1,929,724
その他(純額)	714,316	723,845
有形固定資産合計	2,749,041	2,653,569
無形固定資産		
のれん	122,024	102,757
その他	68,708	102,902
無形固定資産合計	190,732	205,660
投資その他の資産		
投資有価証券	1,011,556	1,205,784
その他	818,627	691,689
投資その他の資産合計	1,830,184	1,897,473
固定資産合計	4,769,958	4,756,704
資産合計	19,018,778	19,239,705
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	961,511	1,215,613
電子記録債務	3,225,628	3,126,012
未払法人税等	270,131	11,100
前受金	366,982	1,462,924
賞与引当金	501,344	168,478
役員賞与引当金	55,144	24,132
製品保証引当金	92,260	63,589
工事損失引当金	212,086	176,907
その他	1,509,672	989,311
流動負債合計	7,194,761	7,238,069
固定負債		
退職給付に係る負債	25,716	25,094
その他	35,435	35,771
固定負債合計	61,152	60,865
負債合計	7,255,914	7,298,934
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,184,975	1,184,975
資本剰余金	1,105,345	1,105,345
利益剰余金	9,484,374	9,533,978
自己株式	△473,740	△451,049
株主資本合計	11,300,954	11,373,248
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	212,069	360,767
退職給付に係る調整累計額	249,840	206,754
その他の包括利益累計額合計	461,910	567,521
純資産合計	11,762,864	11,940,770
負債純資産合計	19,018,778	19,239,705

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	11,965,273	10,424,414
売上原価	9,538,631	8,142,926
売上総利益	2,426,642	2,281,488
販売費及び一般管理費	2,004,004	2,118,822
営業利益	422,638	162,666
営業外収益		
受取配当金	21,145	23,916
廃材処分収入	6,391	3,673
不動産賃貸料	22,189	31,831
その他	15,008	17,067
営業外収益合計	64,734	76,489
営業外費用		
支払保証料	11,658	10,536
減価償却費	3,709	3,271
売上割引	9,603	—
その他	2,104	142
営業外費用合計	27,076	13,950
経常利益	460,296	225,204
特別利益		
固定資産売却益	237,353	69,954
投資有価証券売却益	8,755	30,315
特別利益合計	246,108	100,269
特別損失		
固定資産売却損	17	—
特別損失合計	17	—
税金等調整前四半期純利益	706,387	325,474
法人税、住民税及び事業税	105,775	49,363
法人税等調整額	40,168	89,540
法人税等合計	145,943	138,903
四半期純利益	560,443	186,570
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	560,443	186,570

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	560,443	186,570
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△101,289	148,697
退職給付に係る調整額	274,740	△43,086
その他の包括利益合計	173,450	105,611
四半期包括利益	733,894	292,182
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	733,894	292,182
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	情報装置事業	検査装置事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,211,637	2,753,636	11,965,273	—	11,965,273
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,211,637	2,753,636	11,965,273	—	11,965,273
セグメント利益	304,348	531,272	835,620	△412,982	422,638

(注) 1. セグメント利益の調整額△412,982千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△412,982千円です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門及び研究開発部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	情報装置事業	検査装置事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,337,617	1,086,797	10,424,414	—	10,424,414
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,337,617	1,086,797	10,424,414	—	10,424,414
セグメント利益又は損失(△)	727,200	△93,104	634,095	△471,429	162,666

(注) 1. セグメント利益の調整額△471,429千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△471,429千円です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門及び研究開発部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。